



# 通関遅延リスクを防ぐ

## EU・ノルウェー・ スイス向け輸出貨物

2023年3月1日より、輸入管理システム2 リリース2 (ICS2 R2) の実施が予定されており、EU<sup>1</sup>、ノルウェーおよびスイス向け、または当該国を経由するすべてのUPSエクスプレス貨物の通関データを、フライトの到着前に当該国の税関当局に通知する必要があります。ICS2 R2の要件に準拠していない出荷は、着地側輸入通関が遅延する可能性がありますのでご注意ください。

### ICS2 R2に準拠するために：

### UPSからのご提案：



コマーシャル・インボイスに記載されている各品目の最小6桁の統計品目番号(HSコード)を当該国の税関当局に通知する必要があります。書簡、通信および書類は、この要件から除外されます。



「UPS TradeAbility<sup>®</sup>」ツールで、商品の推定HSコードを確認いただけます<sup>2</sup>。さらに「UPS Trade Assist<sup>™</sup>」([tradeassist@ups.com](mailto:tradeassist@ups.com) ※注：英語対応のみ)では、お客様にオンデマンドのコンサルティングサービスをご提供し、商品のHSコードの確認をサポートいたします。



コマーシャル・インボイスに荷受人様の事業者登録識別 (EORI) 番号を記載くださいますようお願いいたします。



通関遅延のリスクを回避できるよう、お客様にはEUの輸入者様との間でEORI番号をご確認いただきますようお願いいたします。EORI番号の情報不備があった場合は、着地側輸入通関が遅延する可能性がありますのでご注意ください。

### 効率的な通関手続きのためのヒント

- 1 コマーシャル・インボイスには、**正確で詳細な商品説明**をご記入ください。(例：一般的な「apparel (アパレル)」ではなく「men's cotton shirt (紳士用コットンシャツ)」と明記)
- 2 「UPS Paperless<sup>™</sup> Invoice (UPSペーパーレスインボイス)」では、電子的にコマーシャル・インボイスを作成して提出することができるため、入力ミスを減らすことが可能です。2023年にはUPSのすべてのアカウントが自動的にUPSペーパーレスインボイスに設定される予定です。



**i** より詳しい情報は営業担当者までお問い合わせいただくか、UPSのウェブサイト([ups.com/jp](https://ups.com/jp))をご覧ください。

<sup>1</sup> アイルランド、イタリア、エストニア、オーストリア、オランダ、キプロス共和国、ギリシャ、クロアチア、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ共和国、デンマーク、ドイツ、ハンガリー、フィンランド、フランス、ブルガリア、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マルタ、ラトビア、リトアニア、ルーマニアおよびルクセンブルク

<sup>2</sup> UPSは、TradeAbilityで提供される情報の正確性と完全性を保つために尽力していますが、UPSによって検証されていない外部ソースからの情報に基づいた推定HSコードに関するものを含め、情報の欠落や誤り、およびその使用によって生じる結果に対して責任を負わないこととします。